(目的)

第1条 この告示は、地域支援事業として、65歳以上の高齢者(以下「高齢者」という。)を介護している家族等の様々なニーズに対応し、各種サービスを提供することにより、高齢者を介護している家族の身体的、精神的及び経済的負担の軽減を図り、介護予防に資することを目的とする。

(実施主体)

第2条 本事業主体は、砥部町とする。

(事業の委託)

第3条 本事業の運営は、本事業の一部を適切な事業運営が確保できると認められる社会福祉法人、医療法人又は民間事業者等(以下「受託者」という。)に依託することができるものとする。

(事業の内容)

第4条 本事業の内容は、別記のとおりとする。

(申請)

第5条 前条に規定する本事業のうち家族用品の支給事業を希望する者は、地域支援事業利用申請書(様式第1号)により申請しなければならない。

(決定及び通知)

第6条 町長は、前条の申請書を受理したときは、必要な事項を調査し、家族介護支援 事業決定(却下)通知書(様式第2号)により、申請者に通知するものとする。 (帳簿の整備等)

- 第7条 町長は、本事業の実施状況を記録する利用者台帳その他必要な帳簿を整備する ものとする。
- 2 町長は、本事業の適正な実施を図るため、受託者が行う本事業の内容を定期的に調 査し、必要な措置を講ずるものとする。
- 3 受託者は、本事業の一部に関し、本事業に係る経理をほかの事業に係る経理と明確 に区分するとともに、提供したサービスの内容、利用回数等を町長に報告するものと する。
- 4 町長は、町民に対し、広報等を通じ、本事業の周知を図るものとする。 (その他)
- 第8条 この告示に定めるのものほか、必要な事項は、町長が別に定める。

附則

(施行期日)

1 この告示は、平成17年1月1日から施行する。

(経過措置)

2 この告示の施行の日の前日までに、合併前の砥部町家族介護事業実施要綱又は広田

村介護支援特別事業実施要綱の規定によりなされた手続きその他の行為は、それぞれこの告示の相当規定によりなされたものとみなす。

附 則(平成17年8月26日告示第207号)

(施行期日)

1 この告示は、公表の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この告示の施行の際この告示による改正前の砥部町老人ホーム入所判定委員会規程、 砥部町ケア体制整備事業実施要綱、砥部町生きがい活動支援通所事業実施要綱、砥部 町軽度生活支援事業実施要綱、砥部町生活管理指導員派遣事業実施要綱、砥部町老人 日常生活用具給付等事業実施要綱、砥部町生活管理指導短期宿泊事業実施要綱、砥部 町「食」の自立支援事業実施要綱、砥部町家族介護事業実施要綱、砥部町要介護認定 等に係る情報提供制度要綱、平成17年度砥部町在宅寝たきり老人等介護手当支給事 業実施要綱及び平成17年度短期入所生活介護助成事業実施要綱の様式(以下「旧様 式」という。)により使用されている書類は、この告示による改正後の様式によるも のとみなす。
- 3 この告示の施行の際現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り 繕って使用することができる。

附 則(平成18年6月15日告示第62号)

(施行期日)

1 この告示は、公表の日から施行する。

(経過措置)

- 2 この告示の施行の際この告示による改正前の砥部町ケア体制整備事業実施要綱、砥 部町生きがい活動支援通所事業実施要綱、砥部町軽度生活支援事業実施要綱、砥部町 生活管理指導員派遣事業実施要綱、砥部町老人日常生活用具給付等事業実施要綱、砥 部町生活管理指導短期宿泊事業実施要綱、砥部町「食」の自立支援事業実施要綱、砥 部町家族介護事業実施要綱及び平成18年度短期入所生活介護助成事業実施要綱の様 式(以下「旧様式」という。)により使用されている書類は、この告示による改正後の 様式によるものとみなす。
- 3 この告示の施行の際現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り 繕って使用することができる。

附則(平成19年3月30日告示第62号)

(施行期日)

1 この告示は、平成19年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 この告示の施行の際この告示による改正前の砥部町家族介護事業実施要綱の様式 (以下「旧様式」という。)により使用されている書類は、この告示による改正後の 様式によるものとみなす。
- 3 この告示の施行の際現にある旧様式による用紙については、当分の間、これを取り 繕って使用ずることができる。

附 則(令和6年4月9日告示第132号) この告示は、公表の日から施行する。

別記(第4条関係)

- 1 家族介護教室
 - (1) 実施方法

利用者に対し、介護方法や介護予防、介護者の健康づくり等についての知識・技術を習得させるための教室を開催する。

(2) 利用対象者

高齢者を介護している家族や近隣の援助者等

(3) 事業実施に当たっての留意点 利用者は、教材等の実費を負担するものとする。

- 2 家族介護用品支給事業
 - (1) 実施方法

支給対象者に対して、介護用品(紙おむつ、尿取りパッド、使い捨て手袋、清浄 拭剤、ドライシャンプー等)を支給する。

(2) 支給対象者

介護保険法第19条第1項に規定する要介護認定において要介護4又は5と判定された町民税非課税世帯の在宅高齢者を介護する家族

- (3) 事業実施に当たっての留意点 支給額は、年額 1 人当たり上限60,00円とする。
- 3 家族介護者交流事業
- (1) 実施方法

利用対象者に対して、介護から一時的に開放し、心身のリフレッシュを図ることを目的に、日帰り旅行や施設見学等を活用した介護者相互の交流会等を開催する。

(2) 利用対象者

高齢者を介護している家族等

(3) 事業実施に当たっての留意点 利用者は、食費等の実費を負担するものとする。

地域支援事業利用申請書(特定・一般・任意)

年	月	H
---	---	---

砥部町長	様
HEX HIST 1 TY	191

	住所	
申	氏名	
請者	電話()	_
	利用者との続柄()

利用者住所	砥部町				電話	()	-			区名			
フ リ ガ ナ 利用者氏名				男•	女	生	年月	日		年	Ξ.,	月	目(歳)
身体の状況		1 自立 2 要支援(1 2) 3 要介護(介護度 1 2 3 4 5) 4 介護認定申請中 5 認定を受けていない										5)		
利 用 す る事 業 名	】 家 h	家族介護用品支給 (1) 紙おむつ (2) 尿取りパッド (3)												
申請理由														
	氏	名	年齢	利規続	用者と	の 柄	同周	計・別	居	生計口		主	な介護	者
家族構成														
緊急時の	住所				電話	番	号	(I)	_	_		
	氏名		杨	- 続柄			勤	務 先						
担当民生児童	委員		•	印	電話	番号	클	()	_	-		

[※] この申請書には、在宅高齢者調査表を添付してください。

[※] 個人情報については、砥部町地域包括支援センターで厳重に保管し、この事業の目的以外には使用いたしませんので、ご了承ください。

在宅高齢者調査表

利用者氏名

介雜	 保険による要介護	主数 定									
	未映による安介 ig 1 自立 2		1 2) 3	更介誰 (介誰)	並 1 9 9	4 5)					
	4 介護認定申請		認定を受けてい		又 1 2 3	4 0)					
目	生活動作		自	<u> </u>	度						
	歩行 (移動方法)	1 できた 自立			やや介助 つたい歩き	4 できる いざり					
	座位	1 できた	ない 2 大部	分介助 3	やや介助	4 できる					
	寝返り	1 できた	ない 2 大部	分介助 3	やや介助	4 できる					
常	衣服着脱	1 できた	ない 2 大部	分介助 3	やや介助	4 できる					
生	入浴	1 できた	ない 2 大部	分介助 3		4 できる					
活の	食事 (内容)	1 でき7 普ù	ない 2 大部 通食 軟食		管栄養	4 できる 回/1日					
状況	排泄 (排泄動作)			3分介助 3 ・タブル 尿	やや介助 器 おむつ	4 できる カテーテ					
72	寝具の始末	1 できた	ない 2 大部	分介助 3	やや介助	4 できる					
	視力	1 見え7	ない 2 ほとん	ど見えない	3 やや悪い	4 できる					
	聴力	1 聴こ	えない 2 大声	なら 3 聴	こえにくい 4	普通					
	言語	1 不自日	由 2 聴きとれ	ない 3 聴	きとりにくい	4 普通					
	性格	5 わがる 8 人にる		7 自分	几帳面 4 のことを気にし 10 無口	凝り性 やすい					
	対人関係	1 拒否的である 2 普通 3 協調的である									
•	精神状態	認知症症料	1 自分の名前 2 最近の出来		寸前のこともご	軽度) 忘れる					
精		1 自分の部屋がわからない 失見当 2 時々自分の部屋がわからなくなる 3 異なった環境に置かれると場所がわからない									
神の	- - 問題行動 -	攻撃的行 動	,	2 乱暴なふまいを行う	動を行う	4	なし				
状況		自傷行為	1 自殺を図る	2 自分の体傷つける	を裂く、破	支く ⁴	なし				
		火の扱い	 火を常にも てあそぶ 	2 火の不始 が時々ある	をする事か	ぶある 4	なし				
		徘徊	 1 屋外をあて もなく歩き回る 	2 家中をあ もなく歩き回		1 /1	なし				
		不穏興奮	1 いつも興奮 している	2 しばしば 奮し騒ぎたて	るし騒ぎたて	る 4	なし				
		不潔行為	1 糞尿をもて あそぶ	2 場所を構 ず排尿排便す	るす	4	なし				
		失禁	1 常に失禁する	2 時々失禁る	す 3 誘導す 自分でトイ 行く		なし				

注書 認知症症状とは、介護保険法(平成9年法律第123号)第7条第15項に規定する 認知症の症状をいう。

家族介護用品支給事業決定(却下)通知書

様

砥部町長

年 月 日付けで申請のあった家族介護用品支給事業について決定 (却下) したので通知します。

- 1. 対象者氏名
- 2. 介護用品名
- 3. 助成額